

平成30年度 第1回 平塚市バリアフリー推進協議会 議事録

日時：平成30年4月26日（木）14時～14時50分

場所：平塚市役所 本館3階 304会議室

議題

- (1) 平成29年度事業実績及び平成30年度事業予定について【資料1】
- (2) その他

出席者

所 属	役 職	氏 名	
国土交通省 関東運輸局 神奈川運輸支局	首席運輸企画 専門官	藤田 幸也	
国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所 交通対策課	課長	菅 俊和	(代理) 岡本 浩
平塚警察署 交通第一課	課長	和田 正紀	
神奈川県 平塚土木事務所 工務部 道路維持課	課長	浅野 雄一	
平塚市老人クラブ連合会		福岡 光夫	(欠席)
平塚市障がい者団体連合会		前田 美智子	
平塚市自治会連絡協議会		原田 頼信	
平塚市民生委員児童委員協議会		森山 昭夫	
平塚商工会議所	常議員	菅原 喜幸	(欠席)
平塚市商店街連合会	会長	常盤 卓嗣	(欠席)
平塚市社会福祉協議会	常務理事 兼事務局長	梶山 剛生	
神奈川県立 平塚盲学校		鈴木 剛	
平塚市バリアフリー基本構想 策定時の公募委員		遠藤 和子	
		山上 徳行	
東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社 総務部 企画室	副課長	仲手川 仁志	

神奈川中央交通株式会社 運輸計画部 計画課	課長	露木 輝久	
神奈川中央交通西株式会社 平塚営業所	所長	鈴木 了太	(代理) 市川 大祐
一般社団法人神奈川県タクシー協会 相模支部平塚地区会	事務局長	河原 貴治	
平塚市 まちづくり政策部	交通政策担当 部長	中島 純一郎	
平塚市 道路管理課	課長	磯村 正之	
平塚市 道路整備課	課長	武井 敬	
平塚市 みどり公園・水辺課	課長	石川 真人	
平塚市 総合公園課	課長	小嶋 賢司	

【事務局】

所 属	氏 名
平塚市 交通政策課	市川 誠
	曾我 生郎
	石上 晃

(1) 平成29年度事業実績及び平成30年度事業予定について【資料1】

【資料1】を用いて、事業ごとに補足説明等を行いながら、質問や意見交換。

○公共交通特定事業

➤ 鉄道事業

【構成員】

平成30年度も引き続き、事業予定を遵守していきたい。

➤ バス事業

【構成員】

まずは、2月23日付けで構成員の方々へ書面協議を行わせていただいた、ノンステップバス導入に伴う国の補助金活用（地域公共交通確保維持改善事業（バリアフリー化設備等整備事業））の件について、皆様からご承認いただき、この場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

バス事業の平成29年度の事業実績と平成30年度の事業予定について、補足をさせていただきます。

まず、①のノンステップバスの導入について、平成29年度は、24両のノンステップ化を行い、累計65両と計画どおり実施した。平成30年度の実施予定は、さらに、12両のワンステップからノンステップへの代替えを行い、平塚営業所において、累計77両とする予定である。

②の利用環境の向上については、平成29年度は、平塚駅から本厚木駅の区間のJA湘南神田支所前、本厚木駅行きのバス停に、JA湘南神田支所の土地をお借りして、ベンチを1基、設置させていただいた。平成30年度も、同様の事案があるかどうか、いろいろと掛け合っているので、進捗があれば、適宜、本協議会を通じて報告させていただく。

③④の社員教育の実施について、年1回という事業量となるが、平成29年度は、旅客自動車運送事業運輸規則に基づいた社員教育を、月1回実施した。平成30年度も同様に、毎月1回、神奈川中央交通西の運行管理者にて、バリアフリーの教育も含めて実施する予定である。

➤ タクシー事業

【構成員】

平成29年度の実施は、UDタクシーの導入予定について、日産のUDタクシーとトヨタのジャパンタクシーと合わせて5台が平塚地区会内に導入されたが、目標の数値からはだいぶ下がってしまった。この原因としては、タクシー業界全体の問題となるが、人員不足であり、車を増やすことがなかなかできなく、減員減車の状況となっている。また、新規にUDタクシーを導入することが非常に難しく、代替えで導入というのが現状である。

平成30年度の事業予定は、平塚地区会内の事業者8社において、各社1台は代替えでジャパンタクシーを導入する予定である。福祉タクシーを平塚地区会内に充実させて、バリアフリー事業としても、これから継続していきたい。

また、平成30年度の地域公共交通確保維持改善事業（バリアフリー化設備等整備事業）、UDタクシーの国土交通省の補助金の活用については、本来、本協議会で計画案を出して、承認をいただくべきと考えるが、5月末、6月ぐらいいならないと補助金の対象の可否がわからないため、この協議会の開催日程の都合上、構成員の方々に書面をお送りして、確認をお願いするという方法で進めたいので、ご協力をお願いしたい。

【座長】

バス事業者も含め、ドライバーの人員不足というのが、昨今の問題にあるということか。

【構成員】

人員不足というところでは、バス事業者も合わせて、同様の問題としてある。

【座長】

事務局は、地域公共交通確保維持改善事業（バリアフリー化設備等整備事業）につ

いて、書面での協議の対応をお願いしたい。

(異議なし)

【座長】

公共交通特定事業に関して、何か意見・質問があれば発言をお願いしたい。

(意見なし)

○道路特定事業

【構成員】

平成29年度の実績は、短期の2路線で、経路番号16平塚駅花水線と17八重咲町袖ヶ浜線の誘導ブロックの改修と巻き込みの改修を行った。次に、中期の2路線、経路番号9海岸南中線と11南町通り線の誘導ブロックの改修と巻き込みの改修を行った。

平成30年度の事業予定は、中期の5路線、経路番号6駅前大通り線、12東海道本通り線、15浅間町3号線、19三島神社後谷線、20追分7号線について、バリアフリーの事業を予定している。これで、中期の路線は、すべて事業着手ができる予定である。ただし、19三島神社後谷線については、誘導ブロックの改修となるが、延長が長いことと、予算の関係から、実施延長が半分程度になり、中期の中では若干終わらない部分と考えている。引き続き、国の交付金を活用するなど予算を確保して、取り組んでいきたい。

【座長】

道路特定事業に関して、何か意見・質問があれば発言をお願いしたい。

(意見なし)

○都市公園特定事業

【構成員】

平塚市総合公園の取り組みとして、平成29年度の実績は、総合公園駐車場の改修事業と改修事業に含まれている出入り口の改修の方策等を検討した。

平成30年度の事業予定は、駐車場事業を行う候補者が決定したため、今後、事業内容を詰めて、9月末までに現在の未舗装の3か所で、舗装等の改修と、併せて出入り口部分の改修を実施する予定である。また、屋外トイレの改修について、比較的利用の多い、動物園付近と野外ステージ付近の各1か所と、残り2か所について設計委託を実施していく。

【構成員】

湘南海岸公園の取り組みとして、平成29年度の実績は、駐車場の一部スロープの改修を行った。平成30年度の事業予定は、県道608号（平塚停車場袖ヶ浜）から入る駐車場の出入り口の改善を行う予定である。

【座長】

都市公園特定事業に関して、何か意見・質問があれば発言をお願いしたい。

【構成員】

総合公園の駐車場の件で、駐車場の有料化の時期は決まったか。

【構成員】

9月末を目途に、駐車場の整備が終わった段階で駐車場の有料化を行う予定である。今後、具体的なオープンの日を詰めていくことになる。

○交通安全特定事業

【座長】

交通安全特定事業について、補足があれば説明をお願いしたい。

【構成員】

平塚警察署管内の交通情勢について、平成29年は、平成28年と比較して、交通事故、発生、死者、負傷者数は、神奈川県内で増加している中、平塚警察署管内、平塚市内については、いずれも減少している。これからも、関係機関、団体と力を合わせて、安全で安心なまちづくりに努めていきたい。

【座長】

交通安全特定事業に関して、何か意見・質問があれば発言をお願いしたい。

（意見なし）

○その他の事業

【事務局】

「歩行者の安全対策」、②生活関連経路における自転車走行環境整備の事業計画について、平成30年度は、本市で自転車通行帯の整備を実施するが、平塚市バリアフリー基本構想の生活関連経路が含まれていないため、事業予定はなしである。

次に、「心のバリアフリー」について、①の「心のバリアフリーについてのチラシの発行」を、例年どおり年1回実施した。参考資料に、心のバリアフリーのチラシを添

付している。

続いて、「②生活関連施設等のバリアフリー情報の発信」と「③バリアフリーマップの作成」については、平成29年度の実績として、「ひらつかわくわくマップ」に各施設の位置及びバリアフリー情報等の掲載を行った。

参考資料に添付したバリアフリーマップは、本協議会資料として、一部、加工をしている。なお、バリアフリーの施設情報や経路情報は、インターネットのマップ上でクリックすると、情報が確認できる。

平成30年度の事業予定として、適宜、各施設のバリアフリー情報の更新と、バリアフリーマップの作成を行っていくが、次回協議会で皆様へご提示した上で、印刷作業を行っていききたい。

【座長】

その他の事業に関して、何か意見・質問があれば発言をお願いしたい。

【構成員】

わくわくマップには、災害の関係で、避難所の情報は入っているか。

【事務局】

平塚市のホームページに、ひらつかわくわくマップの案内があるが、地震防災マップ、津波ハザードマップ、洪水ハザードマップ等で、情報が見られるようになっている。

(2) その他

【座長】

何か意見・質問があれば発言をお願いしたい。

【構成員】

平塚警察署へのお願いであるが、エスコートラインを敷いていただきたいところが平塚市内で3か所ほどある。平塚郵便局本局の交差点（郵便局前）、平塚駅南口の代官町の交差点（代官町交番前）、長姫町というバス停の近くにある交差点（モータースクール前）である。どの交差点も、きちんとした十字の交差点ではなく、2か所は音響信号機がついているが、やはり渡りにくく、方向が間違いやすいというがあるので、3か所同時にとというのは難しいと思うが、どこか1か所はお願いしたい。

【構成員】

設置ができるかどうか、検討していききたい。

【座長】

他に何かあれば発言をお願いしたい。

【構成員】

平塚駅を利用する際に、平塚駅の南口と北口では、平塚駅ビルのラスカのエレベーターを利用することになるが、朝の10時まではラスカが開かないため、それより前の時間帯では、平塚駅西口のエレベーターを利用することになる。平塚駅西口の北側と南側のエレベーターは何時から利用ができるか。

【事務局】

参考資料のひらつかわくわくマップの資料に記載されているとおり、平塚駅西口の北側と南側の両方のエレベーターは、24時間利用ができる。また、平塚駅の南口のエレベーターは、7時から24時の利用時間となっている。

【構成員】

平塚駅の改札から出た際に、エレベーターを使って平塚駅の南口、北口に出る方向がわからないという声があった。現状は、ラスカのエレベーターを使わないと、平塚駅北口の外に出られないが、その方法をわからない人もいる。はっきりとした表示もないため、そのあたりを改善することはないのか。

【事務局】

平塚駅北口のエレベーターの設置とバリアフリー化については、事業者である平塚市の都市整備課が、東日本旅客鉄道と相談させていただいている案件で、直ぐにエレベーターの設置ができればよいが、なかなかすぐにはできないため、それまでの間、わかりやすい表示ができないか、関係者で検討を行っていくことになる。

【座長】

当面、エレベーターが設置されるまでは、サインなど何かしらの形で、降りた方などの利用者にわかるように調整していくということによいか。

【事務局】

平塚駅北口エレベーター設置の平塚市の窓口になっている都市整備課にお願いしていく。

【座長】

他に何かあれば発言をお願いしたい。

【構成員】

県道61号（平塚伊勢原）において、重点整備地区外であるが、平塚盲学校の近くにある交差点（平塚ろう学校前）の先の北側へ誘導ブロックを伸ばす計画はあるか。

【構成員】

平塚盲学校の先に誘導ブロックを設置する計画はないが、バリアフリーの重点整備地区を定めて、生活関連施設をターゲットとして取り組んでいく中、今後、新しい施設ができたりして、例えば、重点整備地区が今後見直しされるようなことがあれば、対応していく。

【構成員】

特別にお願いに上がらないとならないか。

【構成員】

この中での取り組みとは別の形になってしまうので、例えば、公共性などいろいろなことを考慮して検討していくことになる。

【構成員】

中原、御殿、豊田方面へ歩く方にとっては、大きな公共性はないが、県道沿いには商店が多く、利用する障がい者の方が多いので、バスを利用してバスを降りてから、動けるといいねという話はある。

重点整備地区外であるが、考慮していただけるのであれば、団体を通じて申し入れをするような形をとりたい。

【座長】

要望するということは可能であるか。

【構成員】

要望があった場合は、お話を伺わせていただく。

【座長】

他に何かあれば発言をお願いしたい。

【構成員】

先ほどのエスコートラインとは、横断歩道を渡るときに手がかりとなる突起物のことでよいか。

【構成員】

平塚盲学校の付近の県道61号（平塚伊勢原）の交差点内の横断歩道についているものである。

【座長】

できるかどうかについて、検討をお願いしたい。

【構成員】

了解した。

【構成員】

エスコートラインについて、以前は、車の通行で摩耗するという話を聞いたことがあるが、平塚市よりももっと頻繁に車が通行しているところで、壊れているような感じはしなかったので、耐久性のあるものではないかと思われる。

【座長】

他に何かあれば発言をお願いしたい。

(意見なし)

【事務局】

次回の本協議会の開催は、平成30年10月23日(火)を予定している。9月の第1週頃に開催通知を送付するので、日程の調整と出席者のご報告をお願いしたい。

以上